

しづくいしの風

高次脳機能障がいメールニュース

第46号 <2019年1月発行>

いわてリハビリテーションセンター
高次脳機能障がい者支援普及事業

目次

1. いわてリハビリテーションセンターにおける、自動車運転再開に向けた検査について
2. 研修会情報
3. 編集後記



日本でも馴染みのある「雪だるま」は、海外では、「雪人」「雪男」「雪人形」となどと呼ばれているようです。

1. いわてリハビリテーションセンターにおける、自動車運転再開に向けた検査について

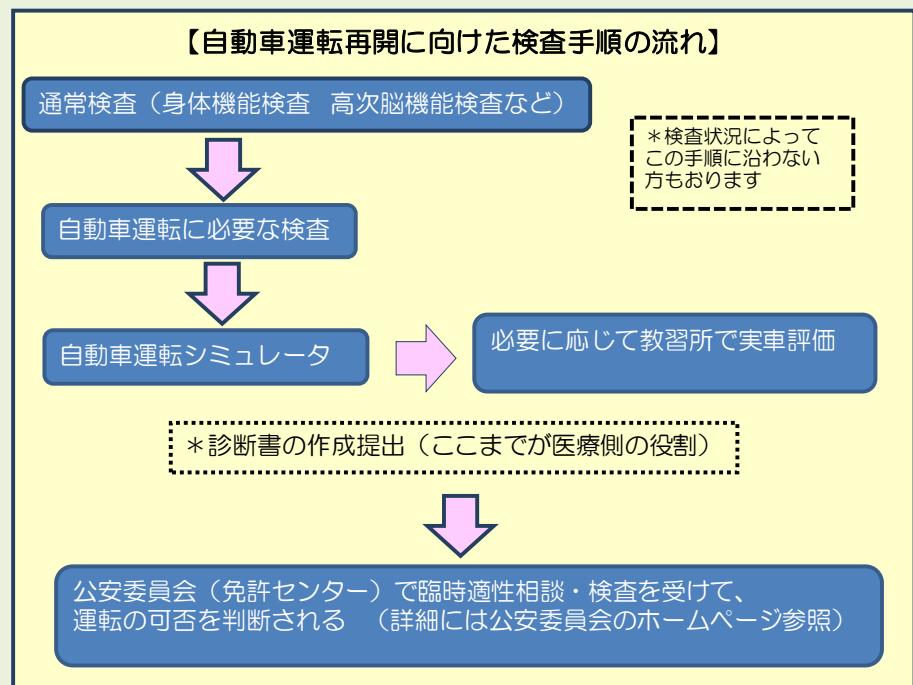
今回は当センターで実施している「自動車運転再開」に向けた検査手順について、作業療法科大久保副科長より紹介して頂きます。

いわてリハビリテーションセンターでは、身体機能や高次脳機能に障がいのある方に対して、生活の拡大や社会参加を目的に自動車運転再開に向けた検査を行っております。

自動車の運転が出来ることで、仕事や買い物などの活動範囲が広がり、自動車は私たちの生活にかかせない便利な乗り物となっています。その運転には人間の脳機能がさまざま関与し、認知・予測・判断・操作などが求められます。その一部が病気や怪我で制限されると運転に支障をきたします。時にその便利な乗り物が、事故によりご自身の安全や他の方への影響を与えることにもなりかねません。

そのため図1のような流れで、医学的視点から診断書を提出し、最終的な判断は公安委員会（免許センター）で行われることを御理解して頂いた上で検査を行っています。

図1 いわてリハビリテーションセンターにおける運転再開に向けた検査手順



2. 研修会情報

高次脳機能障がい者支援研修会(医師及びコメディカル対象)

「高次脳機能障害者の 自動車運転再開の判断と支援」

◇講師◇

慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室教授

慶應義塾大学病院 副院長 三村 將先生

◇日時：平成31年2月7日（木）18：30～20：30

◇場所：ホテルニューカリーナ アイリス

◇対象：県内に脳神経外科、神経内科、神経精神科、精神科、
リハビリテーション科、救急科等の医師及びコメディカル

◇参加費：無料

◇申込方法

申込書に記入の上FAXで申し込み下さい。

（申込期限平成31年1月31日迄）

※詳細は添付のチラシでご確認ください。

○主催 いわてリハビリテーションセンター

○共催 岩手高次脳機能障害研究会（予定）

○後援 岩手県医師会（予定）

3. 編集後記

ついに、冬が到来しましたね。風邪やインフルエンザが流行る時期でもありますので、
体調管理に気を付けたいものです。

風邪対策として「バランスのよい食事」「手洗いうがい」「十分な睡眠」などがあるよ
うです。私もこれらのことについて意識して今年の冬を乗り切りたいと思います！

ご意見ご感想はこれらまで メールニュース担当（吉田、村上、後藤、石鉢）

アドレス koujinou-shien-reha@irc.or.jp